

輝く高台に向けて

相良牧之原IC（インターチェンジ）北側区域の整備構想を策定



— 区域の概要 —
 区域面積 約28ha (約280,000㎡)
 所在地 牧之原市東萩間
 東名高速道路相良牧之原IC北側 (約500m)

東名相良牧之原IC北側区域の整備構想を策定しました。市では、地域と一緒に新たなまちづくりに取り組んでいきます。

問い合わせ 新拠点整備室 西川 ☎532648

東名相良牧之原IC上空付近から開発区域を望む (平成27年12月撮影)

「まちづくりの基本的な考え方」
 ▼相良牧之原IC、富士山静岡空港などに近接する交通便利性を生かして、国内外の人たちと交流し、「まき

整備構想の内容

このたび、まちづくりの基本となる考え方、区域における土地利用の方針を示す「整備構想」を策定しました。

現在、地権者や地区の皆さんを対象とした説明会や勉強会を開催するほか、自治会役員、地区住民や地権者の代表者で構成する「地区協議会」を設置し、意見交換を行っています。

昨年5月には、県が進める防災・減災と地域成長の両立を目指す「内陸フロンティア推進区域」に指定され、市と県が一体となって開発に取り組んでいます。

今年5月には、県が進める

輝く高台開発プロジェクトの推進

東名高速道路相良牧之原IC北側区域の開発は、第2次牧之原市総合計画の重点プロジェクト「輝く高台開発プロジェクト」の一つとして位置付けられています。

のほら」を発信、アピールするまち
 ▼農業の6次産業化、新たなお茶の魅力づくりなどを展開し、持続的に発展する農業・茶業を創生するまち
 ▼新たな産業集積により雇用を創出し、地域経済を活性化するまち
 ▼市民や企業が安心、快適に暮らし、活動できるように災害と環境に配慮したまち

「区域内に導入する機能」
 ○にぎわいの場

区域内に導入する機能



今後、地権者や地区の皆さんと共に学び、対話を重ねながら、具体的な土地利用の検討、まちづくりの理念を共有できる進出企業の誘致などに取り組んでいきます。

区域だけでなく、市全体の定住・交流人口の拡大、農業・茶業の振興、雇用の確保などを実現する「幸せあふれ、みんなが集う」まちづくりを地域と共に進めていきます。

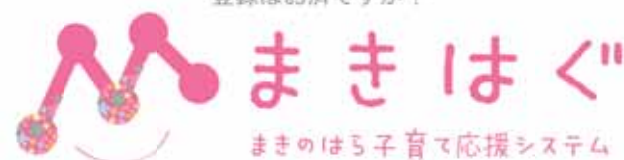
地域と共にまちづくりを進める

- 農業・茶業振興の場
- 雇用の場
- 快適な住宅用地
- 公共機能の充実

いつでもどこでも確認できる

— まきはぐを有効に活用しよう —

中学生までの子どもをお持ちの皆さん、登録はお済みですか？



まきはぐ子育て応援システム

登録率80.01% (対象者数5,703人、登録者数4,563人)
 *平成28年5月20日現在。

まきはぐで検索

市では、4月から子育て連携システム「まきはぐ」のサービスを開始しました。「まきはぐ」は、登録が必要な『子育て応援システム』と誰でも見られる『子育て総合サイト』で構成されています。スマホやパソコンから子どもの健康情報、園・学校からのメールやお便りなど、さまざまな情報がいつでも確認できます。ぜひ活用してください。

問い合わせ 子ども子育て課 前田 ☎230071
 健康推進課 増田 ☎230024

子育て応援システムでできること

- 園や学校からお知らせが届く (クラスなどの登録が必要)
- 市や園・学校からメールが届く (クラスなどの登録が必要)
- 予防接種情報を確認する
- 乳幼児健診情報を確認する
- 成長グラフを残す
- メッセージや家族の思い出を残す

まきのはら子育て総合サイト



(http://kosodate.makihagu.net/)

市内で子育てしているお母さん、お父さん向けに、子育てに役立つ情報をわかりやすく掲載したポータルサイトです。今後も順次内容を充実させていきます。

主な掲載内容

- ▶子どもに関する助成制度について
- ▶市内保育園、幼稚園の紹介
- ▶保育施設への入園手続きについて
- ▶市内小中学校の紹介
- ▶市内の公園や遊び場について ほか

まきはぐ活用しています！

市民の皆さんへインタビュー

3人兄弟の予防接種が、スマホで一人ずつ確認することができ、助かっています。(3児の母)
 園のお便りをスマホで見れるため、外出先や仕事中でもすぐに確認でき便利です。また、園での活動写真が掲載されており、子どもの姿と成長を見れるのがうれしく思います。(園児の母)

利用施設へインタビュー

保育園の年間行事やお便り、園児の園生活の写真を掲載しています。また、緊急な連絡も「まきはぐ」で一斉メールができるため、とても便利です。園児全員が登録されていませんが、今後登録率を上げて有効活用していきます。(おおぞら保育園 松下玲子園長)